

Volunteer Information

ボランティア
インフォメーション

日野

3

2022年3月号
日野市ボラン
ティアセンター

★★★★ 大学生ボランティア活動展 ★★★★★

えっ？多摩地域でこんなことをしていたの！？

歌と演奏を届けます！

防災ゲームで遊ぼう！

「輪と和でわっはっは～音楽で自由に繋がろう～」
Freedom music(明星大学)

「防災百人一首」「防災すごろく」
チーム防災(中央大学)



節足動物、見てみませんか？

宮古の物産販売します！

「都立大いきもの園」
いきもの！サークル東京(東京都立大学)

「想いを行動に 10年続いた岩手県宮古市とのつながり」
東日本大震災岩手県宮古市支援プロジェクト(実践女子大学)



大槌の魅力を伝えます！

クイズ迷路に挑戦しよう！

「大槌限定ミニアンテナショップ」ほか
東日本きずなプロジェクト(東京都立大学)

「IVUSAクイズ迷路」
IVUSA日野クラブ(インカレサークル)



3月12日(土) 13:00-16:00

イオンモール多摩平の森
3階 イオンホール

3月7日～3月11日「活動パネル展」も実施中！
(イオンモール2階 無印良品前 連絡通路)

参加無料！入退場自由！

【主催】多摩地区の大学と地域によるネットワーク(ボラネット多摩)

【協力】中央大学、明星大学、実践女子大学、東京都立大学、法政大学、日野市、日野市社会福祉協議会

【問合せ】日野市ボランティア・センター TEL=042-582-2318 E-Mail=hino-vc@hinosuke.org



ボランティア募集情報

■□□ 気になる活動をみつけたら □□■

- ① 「電話」または「窓口」にて、ボランティアセンターにご相談ください。
☎=042-582-2318 窓口=日野本町 7-5-23 中央福祉センター内
開所時間=月～金曜日 8:30～17:15
- ② 活動先を「見学」し、活動先の担当者から「説明」を聞きます。
- ③ お互いの希望が折り合えば、次回から活動スタートです！



高 齢 者 に 関 わ る 活 動

3月現在も大募集！
福祉カフェ・
リハビリサロン／日野本町
(3月号まで掲載)
高齢の方が日中通う施設です
◎ 昼食後の食器洗い
【日時】月・水・木
12:30～1時間程度

福祉施設における ボランティア募集状況について

2022年3月現在、新型コロナ感染拡大防止のため、多くの施設がボランティアの受入を休止しています。
募集が再開次第、本紙でもご案内をさせていただきます。お楽しみに！



障 がい の ある 人 に 関 わ る 活 動

好きな活動が選べます！
やまばと／旭が丘
(3月号まで掲載)
知的・発達障害のある方が
日中通う施設です
◎個別活動(書道・手芸など)
(第2・3水曜PM、第3木曜AM)
◎おやつ作り(第1水曜PM)
◎散歩の付き添い(第2木曜AM)

元気いっぱい遊ぼう！
障害児放課後クラブ／平山
(3月号まで掲載)
知的・発達障害のあるお子さんが
放課後の時間を過ごす居場所です
◎利用児童の遊び相手
【日時】月～金のいずれか
14:00～17:00



ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー で で き る 活 動

使用済み切手整理



使用済み切手をハサミで切り取り、
種類ごとに仕分けるボランティアです。

- ◆ マルスの会:毎週火曜日 10:30～12:00
- ◆ 水曜サロン:毎週水曜日 13:30～15:00

折り紙細工



季節にちなんだ折り紙作品を折り、
手作りハガキに飾り付けます。

- ◆ たまてばこ
第1・3火曜日 10:00～12:00

手芸



作品をバザーで販売し売上を寄付したり
依頼を受けて繻い物をする活動です。

- ◆ はなみずき
第1・3月曜日 13:30～15:00

— 65歳以上のあなたへ —

日野市介護サポーター制度 に登録しませんか？

定年退職して時間ができた。なにか新しいことを始めてみたいなあ…



子育ても一段落したことだし…地域に出て誰かのお役に立ちたいわ♪

どんな制度？	市内の高齢者施設でボランティア活動を行うとポイントが貯まり、集めたポイントを交付金(年間最大6,000円)と交換できる日野市の制度です。ご希望に合わせて、場所・曜日・時間・頻度を選んで活動できます。コロナが落ち着いたたらすぐに活動できるよう、今から登録しておきませんか？
対 象	日野市内在住の65歳以上の方
どんな活動をするの？	●マージャン・囲碁・将棋のお相手 ●話し相手・傾聴 ●お茶出し ●音楽演奏 ●ダンスの披露 ●マジックの披露 ●昼食の配膳・下膳 ●ドライヤーかけ など自分の得意な分野で活動できます！

【介護サポーター制度 説明会】 ※ボランティアセンター窓口(日野本町7-5-23)でも随時ご相談を承ります

日 時	場 所
3月23日(水) 10:00~11:00	中央福祉センター2階 集会室3 (日野本町7-5-23) または Zoom (ID:931 2722 5023)

日野市 放課後子ども教室 「ひのっち」パートナー 募集中！

🌻 ボランティア従事日・時間など 🌻

- ・ 従事日 平日(月～金)の給食のある日
夏休み(7月後半)
1人あたり月数回～週1・2回程度
※ご本人の希望と開催状況を勘案して決定
- ・ 時間 平日 放課後から17時
夏休み 8時半から17時
- ・ 場所 日野市内 全17小学校



詳細はこちらから！

- ・ 従事概要
放課後、小学校の開放された活動場所で子どもたちの見守りや受付教室での入退室の管理などを行います。



ひのっち
公認キャラクター
「のっち」



📞 お問い合わせ・申込み先 📞
日野市子ども部子育て課 地域青少年係
担当 川井・加藤・古川
電話 042-514-8579 (直通)
Mail: jidouf@city.hino.lg.jp

さあ、なにを書こうか。

まち記者講座

日野の魅力的な人や場所を紹介する
ポータルサイト「Hi Know! (ひのう)」の
「まち記者(市民記者)」になりませんか?

日 時 3月26日(土) 10:00~12:00

方 法 会場 または Zoom

会 場 中央福祉センター(日野本町7-5-23)

定 員 会場 20人、Zoom 20人

講 師 大池 昂之 氏(有限会社大池デザイン)

内 容 ① 写真の撮り方を学ぼう

② 文章の書き方を学ぼう

③ まちを歩こう

④ 記事を書いて発信しよう

参加無料!

写真好きな方・PCが得意な方など
どなたでも大歓迎!

申込フォーム



■お申込■ 電話/メール/QRコードにて下記を連絡。

①氏名 ②電話番号 ③年齢 ④参加方法(会場/Zoom)

【主催】日野市ボランティア・センター

TEL=042-582-2318 メール=hino-vc@hinosuke.org

コロナに負けるな!
コブみらい・市民活動助成事業

今回のテーマは「ストレス解消・リフレッシュ」!

第2弾

東洋医学 から学ぶ セルフケア 講座

最近、ストレス
たまってるかも…?



心も体も
スッキリ軽い!



「東洋医学」に
お任せを!

講師 木村 一恵 氏
(なかたの森鍼灸整骨院)

3月17日(木) 14:00~15:30

会場 中央福祉センター(日野本町7-5-23)
または Zoom

定員 会場 20人 Zoom 20人 (いずれも先着順)

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、
会場開催を中止し、Zoom開催のみとなる場合がございます。

★お申込方法★

電話・メール・QRコードにて「氏名」「電話番号」「参加方法(会場/Zoom)」をお知らせください。

日野市ボランティア・センター TEL=042-582-2318 メール=hino-vc@hinosuke.org



ハンセン病問題を知っていますか？ -コロナ禍だからこそ考える人権問題-

日付：2022年3月20日（日）

会場：イオンモール多摩平の森 3F イオンホール

定員：講演会は80人（会場50人+Zoom30人）



徳田 靖之 弁護士

■ 講演会（14:00～16:00）

「ハンセン病問題から何を学ぶか -コロナ禍と人権-」

講師：徳田 靖之 弁護士（ハンセン病訴訟西日本弁護団 共同代表）

■ パネル展（10:00～16:00）

■ 動画上映 「知っていますかハンセン病問題（16分）」（①10:15～②11:15～）

「佐川修さん講演 中学生向け（35分）」（10:35～）

「佐川修さん講演 一般向け（55分）」（11:35～）

申込事項

- ・ 参加するイベント名
- ・ 参加方法（会場／Zoom）
- ・ 参加人数
- ・ 名前
- ・ 連絡先
- ・ 保育・手話通訳の希望（3/10まで）

主催：日野市 企画部 平和と人権課
協力：日野市ハンセン病問題から学ぶ市民の会

申込み・問い合わせ先

日野市 企画部 平和と人権課

TEL:042-584-2733

FAX:042-584-2748

メール:danjyo@city.hino.lg.jp

入場無料！
詳細は
QRコードから♪



スマホ個別相談会 参加者募集！

こんな質問にお答えします！

- ▶ メールを送りたい
- ▶ 写真を上手に撮りたい
- ▶ 地図の見方を知りたい
- ▶ LINEを始めてみたい
- ▶ QRコードを読み取りたい
- ▶ PayPayに興味がある など

4月11日（月） 5月9日（月）
13:30～15:00

【会場】中央福祉センター（日野本町7-5-23）

- ・ 無料
- ・ 完全予約制（お電話にてご予約ください）
- ・ お一人45分まで
- ・ 一回の開催につき10人まで

地域のボランティア
「スマホお助け隊」が
1対1でお手伝いします♪



【お申込】日野市ボランティア・センター TEL＝042-582-2318 メール＝hino-vc@hinosuke.org

スマホサロン「ぽちぽち」

個別相談会と同日・同会場で開催！



スマホサロンぽちぽちでは、
毎月テーマを決めてスマホの勉強会を開催しています。
4月：「LINEの使い方」
5月：「paypayの使い方」
参加費無料！申込不要！
13:30～15:00の間にお気軽にお立ち寄りください♪

まち「で」生き生き！
まち「を」生き生き！



見つけよう！
新しい自分
新しい仲間

まち活

4.10(日) & 4.24(日) 13:30-16:00

会場

多摩平の森ふれあい館
(多摩平交流センター／多摩平2-9)
3階 集会室5・6

対象

地域活動にご関心のある方
どなたでも 先着30人
(※原則、両日参加)
(※どちらか1日の参加もOK)

4.10(日) 13:30-16:00

○経験者は語る！
○想いを語ろう交流会

4.24(日) 13:30-16:00

○市民活動ごちゃまぜ交流会
(相談ブース・パネル展示・
ミニ体験会・おしゃべりカフェ など)

お申込 ・ 問合せ

電話・FAX・メール・QRコードいずれかの方法で、4月5日(火)までに
①氏名 ②電話番号 ③年代(例:50代) ④メールアドレス(あれば)
⑤興味のある分野(まちづくり／環境／福祉／子ども／生活)をお知らせください。
NPO法人 ひの市民活動ネットワーク
TEL/FAX=042-581-6144 メール=hino-cagcm@tokyo.email.ne.jp



申込フォーム

助成情報

事業・団体名	募集日程	助成対象分野	送付及び問合せ先
【独立行政法人 国立青少年教育振 興機構】 子どもゆめ基金 令和4年度募集	①郵送 2022年 5月1日(日) ～6月14日(火) 消印有効 ②電子申請 2022年 5月1日(日) ～6月28日(火) 17:00締切	子どもゆめ基金は、子どもの体験・読書活動などを応援することを目的に、国や民間からの寄付金などを財源とし、子どもの健全育成の手助けをする基金です。 社団法人、財団法人、NPO法人、法人格を有しない地域のグループ・サークルなど、青少年教育に関する活動を行う民間の団体が助成の対象となります。	〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部 TEL: 03-5790-8117 03-5790-8118 (子どもゆめ基金)

※その他の助成情報は、「東京ボランティア・市民活動センター」ホームページよりご確認ください

ボランティア版

切手・カード・ペットボトルキャップのご提供ありがとうございます

アイワジャパン、アヴネット、阿川サイクルセンター、秋間ボーリング商会、あしなが育英会、石坂ファームハウス、伊勢屋呉服店
一品料理大関、インド食堂アンジュナ、梅田伸子、おおぞら・つばさ、落川交流センターほたるの里、学朋日本語学校、カメラの市川
勤労者福祉サービスセンター、グループホームしらかば、久和の美会、珈琲ハウスあんず村、小島善太郎記念館、さいたま市大信機工
相模原市宮崎会計事務所、清水工房揺籃社、潤徳小学校 30 年卒業組、食事処千寿庵、食品の店おおた、神具仏具かどや、大安整骨院
寿司正、駄菓子ほしもと、高橋卓、高幡不動尊、滝瀬米店百草店、立川市岩本でんき、鮮魚魚久、すずかけの家、平商事、東新観光
中央大学、中央大学内郵便局、中央大学ボランティアセンター、つながりの家アムール、多摩平リフォームのハウスコート、根本明美
帝京大学・帝京大学短期大学八王子キャンパス、デイサービス・ツクイ日野、手打蕎麦・むら岡、東京都七生福祉園、東京光の家
東京飛火野ロータリークラブ、都立二商 33 年柔道部、都立二商 36 年 1 組同期会、都立二商 36 年排球部、都立二商硬式野球部又達会
東光寺小学校☆花と笑顔と地域のニコニコキャップの会、中島寝具店、とうふ処三河屋高幡本店、とうふ処三河屋万願寺店、平田康代
東邦歯科医療専門学校、七生中学校 08 平潤会、七生中学校 08 平潤会 V・C、七生中学校出水先生 33 年絵画部有志、七生中学校同窓会
ネットヨタ日野パイパス店、日野いずみ会、日野市企業公社、日野自動車 36 ぽたん会、日野自動車販友会、日野市役所七生支所
日野市シルバー人材センター、八王子玉泉寺、ひなたぼっこ、ひの写真散歩(游游)、平山小学校 30 年卒業組、焼肉彩苑モランボン
平山台文化スポーツクラブ、フルーツみすみ、堀内ふとん店、マザアス日野、町田市笠間吉之助、町田市菓舗中野屋、マルハン日野店
フォーラム不動産、三沢町久富歯科、南観光交通、南平富士屋洋品店、南平緑と水のネットワーク、明星大学ボランティアセンター
百草食品、森久保クリニック、やきとり・よっちゃん、薬局しらい、山田哲美、柚木農場、湯沢福祉センター、リヴェージュ百草園
ライズ第 2 ディサービス、ライズ訪問介護ステーション、リクルート西東京支社、レストラン木馬
(順不同敬称略。法人格等も省略させていただいております。対象期間：2022 年 1 月 1 日～1 月 31 日)

本紙を置いてくださっている配布協力店一覧

- きなせ屋 ● cafe シェ・ヌ ● うの花亭 ● 豆富処 三河屋 ● イマイドラッグダイユー 南平店 ● 一品料理 大関
- サカエヤ茶楼 ○ スローワールドおちかわ屋 ○ 多摩バードクリニック ○ おいなり食堂 ○ よしみ鍼灸接骨院
- 焼肉 幸楽園 ● 麒麟坊 ● 物集女 ● クレープの店 ちゃとらん旭が丘店 ● うなぎ藤田 ● パーゼル豊田店
- イタリアンワインバーフレスコ ○ リストランテ ピッコロレガーロ ○ 定食みつはし ○ KUPII ○ レストラン木馬
- 百草食品 ● 高幡まんじゅう松盛堂 ● 阿川サイクルセンター ● 割烹「よこ坂」● 鮮魚魚久 ● ふれあいの森
- パティスリー・ドウ・シェフ・フジウ ○ 珈琲ハウス あんず村 ○ 炭火焼・鉄板焼 まこっちゃん豊田駅ロータリー前店
- 手打蕎麦・むら岡 ● インド食堂アンジュナ ● 寿司正 ● Canaan ● やきとり「よっちゃん」● 鮭千
- サロン・ド・ハーモニー ○ マジオドライバースクール多摩校 ○ リサイクルショップ「ハートリボン」○ カフェ平山台
- パンの店あおとり ● スーパーアルプス(日野店・南平店) ● コープみらい(日野駅前店・高倉店)
- いなげや(日野万願寺駅前店) ○ 食品の店おおた(多摩平店・神明店) ○ ヤオコー日野南平店 ○ SAP日野店
- フーズマーケットさえき多摩平の森店 ● ホリデー車検八王子高倉 ● お cha ギャラリー祥

ペットボトルキャップリサイクル活動報告

2022 年 1 月 14 日 ～ 2022 年 2 月 18 日 分



重さ 約 206.40kg (約 88,752 個) ワクチン合計 約 68 人分になりました。

ワクチンの種類<ポリオ・MMR・BCG・MR・DPT>

- ※お願い (1) リサイクルの対象となるのは、ペットボトルキャップまたはプラスチック素材のキャップです。それぞれ別の袋に分別してください。
(2) 汚れているキャップは、軽くゆすいでよく乾かしてからお持ちください。
(3) 活動に参加する際は、ペットボトルキャップの 3R(リデュース＝減らす、リユース＝再使用、リサイクル＝再資源化)にご協力ください。

- ◆ 日野市ボランティア・センター (日野市日野本町 7-5-23 ☎ 042-582-2318)
- ◆ 日野市社会福祉協議会・高幡事務所 (日野市高幡 1011 ☎ 042-591-1561)

📶 まちづくり人 コラムリレー 📶

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！



株式会社ローソンウィル社員

水谷 謙二さん

井上 徹さん

日野市社会福祉協議会からメッセージ
株式会社ローソンウィルのみなさんには、約半年間毎週2回の活動を続けていただき、日野市に多大な貢献をいただきました。心から感謝申し上げます。

企業が地域社会と共に
支え合える社会を目指して

株式会社ローソンウィルは、ローソングループの特例子会社になります。さまざまな個性や価値観をもった人材がそれぞれの力をフルに発揮できるような多様性のある組織づくりを進めており、取り組みの一つとして障がい者の雇用を推進しています。（人財…人は会社の宝であると考え「人財」と表記しています）

今回、日野市社会福祉協議会に企業ボランティアを始めたきっかけは、企業のSDGsの取り組みの一環として、日野市にあるフードバンクTAMASさんへ食品のご寄付を行っていることです。ローソングループとして、食品のご寄付だけでなく実際の現場に行き、人材とし

ても協力をしていきたいということからでした。

基本的には、フードパントリー（困窮世帯への食支援）の食品を箱詰めする作業ですが、それ以外にも児童館での消毒作業などの活動も行いました。人目に触れずにせせと行うことが多かったですが、自分たちの活動により誰かのお役に立てればという気持ちでした。また、新たな取り組みの中から、障がいのある社員の新たな活躍の可能性を見出していきたいと思ったところです。

フードパントリーの活動をして感じたことは、ローソンから寄付された食品がお役に立てていること、そして、こんなにも多くの人が困っていること、コロナ禍のこともあり、まだまだ根本的な解決に至っていないと感じました。



フードパントリーの
箱詰め作業の様子



ローソンからの寄付
食品の搬入の様子

今回、約半年間の活動の中で様々なことを考えることが出来ました。今後もローソングループとして、SDGsをキーワードにしながら、企業が地域社会と共に支え合えるような社会を目指し、私たち社員も活動を続けていきたいと思っています。

「まちづくり人プロジェクト」が進んでいます！

約20人の委員と2018年にスタートした「まちづくり人プロジェクト」。市民が気軽に集うオープンな対話の場づくりや、当事者の想いや声の発信を通して、市民一人一人が自由に楽しみながら「まちづくり人」として活躍する社会、多様な人々が共生する社会を目指します。

編・集・後・記

今月の教訓「カード明細はしっかり確認しよう☆」先日、ふと思い立ち「スマホ代いくら払ってたっけ？」と明細を見ると、支払った記録が全く無い！慌てて母に確認すると、なんとアラサーの私、母に長年スマホ代を払ってもらっていたことが判明しました...ごめんよ母...ひとまず今度、手土産持って行こう...（堤彩）

オミクロン株...また変異株か...。先日こんな話が「コロナ禍でオンラインが普及し、今までも外出が困難だった人がいろんなことに参加・参画できるようになった」と。最近では講座や会議も会場とオンラインのハイブリッド型開催も出来るようになりました。がっかりの中から気づきを得てプラスへ！（宮崎雅也）